

国語科学習指導案

授業者 黒田 裕太郎

- 1 日時 平成23年11月25日(金) 2校時
- 2 場所 人文ワークルーム
- 3 学年 第1学年B組(生徒数 36名)
- 4 単元名 広告カードをつくろう「少年の日の思い出」(光村図書)

5 単元について

(1) 単元観

本単元は、主として中学校学習指導要領(平成20年)第1学年「C 読むこと」の次の内容を受けて設定されている。

「C 読むこと」

(1) ウ 場面の展開や登場人物などの描写に注意して読み、内容の理解に役立てること。

本単元で付けたい力は、時間的、空間的な場面展開や、登場人物の心情や行動、情景描写などに注意して読み、内容を深く理解することができる力である。

本教材「少年の日の思い出」は、自分の幼年時代を思い出す「客」(回想の場面では「僕」と表される。)の様子と、「僕」(現在の場面では「客」と表されている。)の幼年時代の様子を描いたものである。

本教材は、1行の空白を境に、現在の場面と回想の場面に分かれる。現在の場面には、「わたし」と「客」が登場する。ここでは、「わたし」の視点からちょう集めについての「わたし」と「客」のやり取りが描かれている。回想の場面には、主に「僕」と「エーミール」(近所の先生の息子)が登場する。ここでは、「僕」の視点から「僕」の幼年時代の様子が描かれている。

現在の場面では、例えば、ちょう集めの思い出に対する「客」の気持ちが、回想の場面では、例えば、幼年時代の「僕」がちょう集めに夢中になっている様子や、クジャクヤママユを見たいという気持ちが募っていく様子が、巧みな場面展開や登場人物などの描写によって表されている。以上のことから、本教材は、本単元で付けたい力を高めることに適していると考えられる。

(2) 生徒観

本学級の生徒は、これまで、場面展開や文章中の登場人物の描写などを根拠として登場人物の気持ちを読み取る学習を繰り返し行ってきた。このような指導により、本学級の生徒の「時間的、空間的な場面展開や、登場人物の心情や行動、情景描写などに注意して読み、内容を深く理解することができる」力がどの程度付いているかを把握するため、レディネステストを実施した。

(レディネステスト 対象生徒数 34名)

解答類型		生徒の割合
正 答	場面の展開や文章中の登場人物の心情や行動，情景描写などに注意して読み，内容についての深い理解ができています。	50.0%
誤答 1	場面の展開や文章中の登場人物の心情や行動，情景描写などに注意して読んでいるが，内容についての深い理解ができていない。	26.4%
誤答 2	場面の展開や文章中の登場人物の心情や行動，情景描写などに注意して読んでいないし，内容についての深い理解もできていない。	23.5%

内容についての深い理解ができていたのは，5割の生徒であった。したがって，本単元で付きたい力である「時間的，空間的な場面展開や，登場人物の心情や行動，情景描写などに注意して読み，内容を深く理解することができる」力が十分付いているとはいえない。

生徒の解答を分析してみると，登場人物の心情や行動，情景描写などに注意して読むことについては，8割近くの生徒ができていた。このことから，それを深い理解につなげるための指導方法を工夫する必要がある。また，登場人物の心情や行動，情景描写などに着目することが難しい生徒に対しては，それらに着目することができるような個別の支援も必要である。

(3) 指導観

本教材で「付きたい力」は，「時間的，空間的な場面展開や，登場人物の心情や行動，情景描写などに注意して読み，内容を深く理解することができる力」である。しかし，生徒の実態としては，登場人物の心情や作品を通して作者が伝えたいことをとらえにくいという課題がある。その要因は，着目した描写を深い理解につなげることが十分でないこと，さらに，生徒自身の体験や読書経験などを踏まえて，文章の内容を解釈することが十分でないことにあると考える。

指導に当たっては，生徒が個人で考える際，登場人物の描写などを基に心情について考えることができるよう，学習の手引きを用意したり，登場人物の描写を基に個人で考えた登場人物の心情についての理解を深めるため，小グループで交流，検討したりする活動を取り入れていきたい。

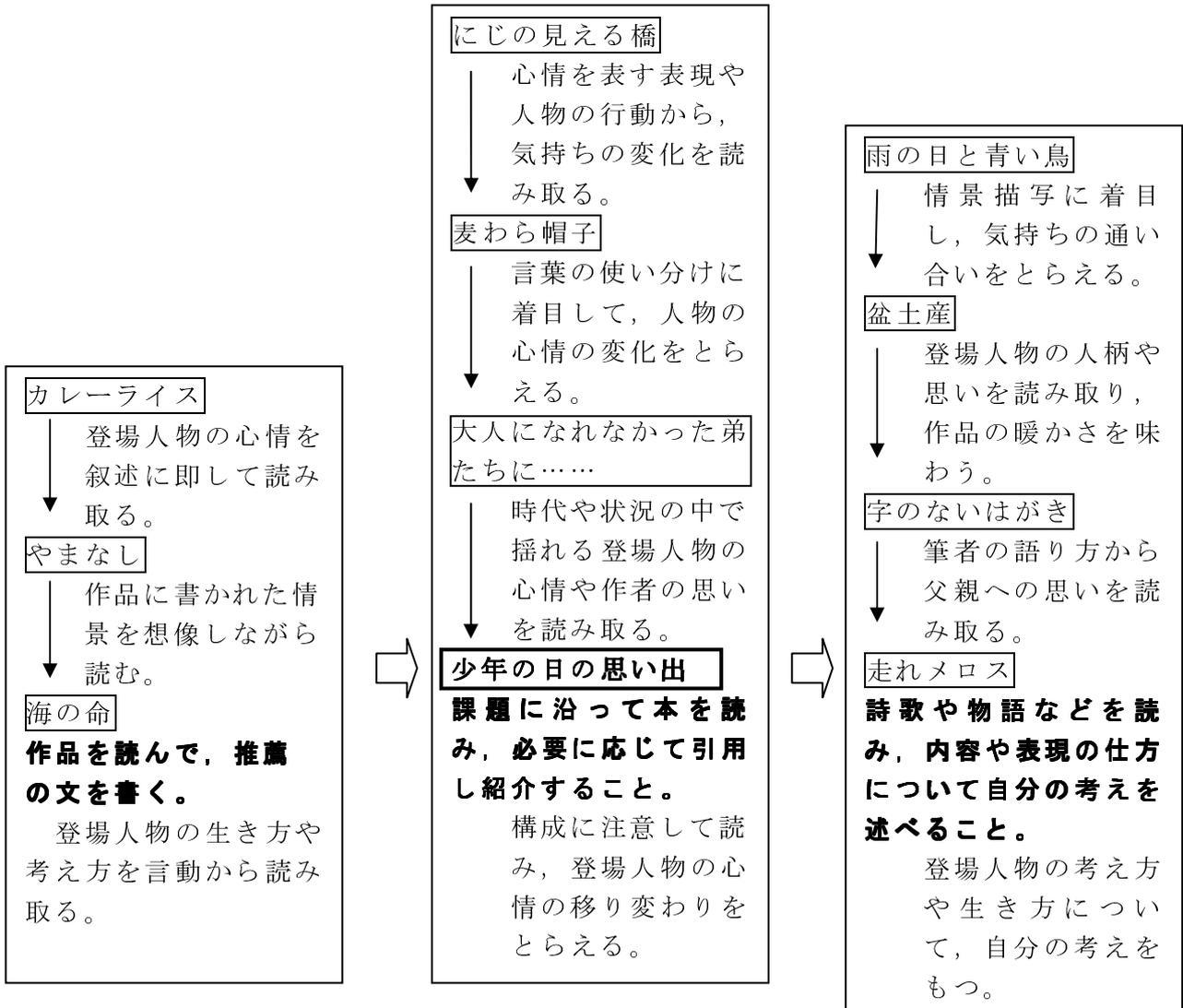
単元を通して「小学校5，6年生に向けて，『少年の日の思い出』の広告カードをつくる」という言語活動を設定し，導入の段階でこれを読む目的として提示する。具体的には，広告カードに作品のテーマとあらすじを入れることを示すことで，生徒にとって教材「少年の日の思い出」を読む目的が明確になると考える。

6 単元・内容の関連

小学校第6学年

中学校第1学年

中学校第2学年



7 単元の目標

- 内容の理解に役立つ登場人物などの描写を見つけようとする。
(国語への関心・意欲・態度)
- 文脈上の語句の意味を的確にとらえ、理解することができる。
(C読むこと(1)ア)
- 場面展開や登場人物などの描写から、登場人物の心情を読み取ることができる。
(C読むこと(1)ウ)
- 比喩などの表現の技法について理解することができる。
(伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項(1)イ(オ))

8 単元の評価規準

国語への 関心・意欲・態度	読む能力	言語についての 知識・理解・技能
小学校5, 6年生に向けて、『少年の日の思い出』の広告カードをつくる		
・内容の理解に役立つ登場人物などの描写を見つけようとしている。	・文脈に即して、語句の意味を適切に理解している。 ・登場人物の心情を、場面の展開や登場人物などの描写を根拠にして読み取っている。	・比喩などの表現の技法の意味や用法を理解している。

9 単元指導計画（全8時間）

次	到達目標 (活動目標)	時間	評価規準	評価の観点			評価の方法
				関意態	読	言語	
出会う	教材「少年の日の思い出」を通読し、学習の見通しをもつ。	1	広告カードに必要な項目（作品を通して作者が伝えなかったこと、あらすじ）を知り、学習の計画を立てている。	○			観察 ノート
	「客」の幼年時代の思い出の大体をつかむ。	1	場面の展開や登場人物の描写から、「客」の幼年時代の思い出の内容をとらえている。	○			観察 ノート
追究・表現する	幼年時代の「客」の内面的な変化をとらえる。	4 (本時2 / 4)	場面の展開や登場人物の描写から、幼年時代の「客」の様子について深く理解している。 比喩などの表現に気づき、どのようなことを表しているのか理解している。		◎	○	観察 ノート
生かす	作品を通して作者が伝えなかったこととあらすじを考えて広告カードを書き、発表し合う。	2	作品を通して作者が伝えなかったことに即しながら、あらすじをまとめている。		○		ワーク シート

10 本時の目標

時間的な場面の展開，登場人物の心情や行動，情景描写などから，登場人物の心情を読み取ることができる。

11 準備物

登場人物の心情がわかる描写がある文章と、登場人物の心情が分かる描写を除いた文章を並べたプリント、登場人物の気持ちと根拠のまとめ方を記した手引き

12 本時の評価規準

時間的な場面の展開，登場人物の心情や行動，情景描写などから，「エーミール」の部屋に入ったあとの「僕」の心情を読み取っている。

13 学習の展開（本時 4 / 8 時間）

	学習活動	主な発問と 予想される児童・生徒の反応	指導上の留意点（○）と評価及び評価方法（※）
つかむ 5分	1 前時の復習をする。 2 課題を知る。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin: 5px auto;">エーミールの部屋に入ったあと，僕はどんな気持ちだったか。</div>	○「僕」はどのくらいクジャクヤママユが好きだったか。 ・エーミールが持っているというだけで興奮する。 ・熱烈に欲しい。 ・何度も挿絵を眺めるくらい。	○クジャクヤママユの絵を見せる。 ○前時までのノートを参考にするように指示する。
考える 10分	3 音読する。 4 場面の展開をつかむ。 5 僕の気持ちを読み取る。	○今日の学習課題について考えながら，p.161L6～p.163L10までを音読しよう。 ○僕の気持ちが大きく変化するのはどこか。 ・僕の良心は目覚めた。 ○それぞれの場面で読み取れる僕の気持ちをまとめて書こう。そのとき，根拠とした描写を書こう。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;">比べる 二つの文章の描写を比べる。</div>	○該当部分に線を引いて，場面を二つに区切る。 ○気持ちと根拠のまとめ方についての手引きを配布する。 ○登場人物の心情や行動の描写に着目することが難しい場合は，教科書の文章と，登場人物の心情が分かる描写がない文章を並べて提示し比較させる。

深める
30分

6 グループに分かれて、場面ごとの僕の気持ちをまとめる。

比べる
自分と他者との意見を比べる。

◎ グループごとに、「僕」の気持ちについてまとめよう。

○ 「僕」の気持ちについてまとめたことを発表しよう。他のグループの発表を聞いて、自分のグループと違うところがあれば、ノートにメモしよう。

《良心が目覚める前》

・クジャクヤママユを見たい気持ちがだんだん強くなっている。根拠は、「せめて例のちょうを見たい」「残らず間近から」「紙きれをとりのけたい」。

・クジャクヤママユを見たい気持ちが欲しい気持ちに変わる。根拠は、「手に入れたいという逆らいがたい欲望」。

《良心が目覚めた後》

・盗みを犯した自分に嫌悪感を抱いている。根拠は、「自分は盗みをした、下劣なやつだ」「大それた恥ずべきことをした」。

・盗みが見つからないか不安になっている。根拠は、「見つかりはしないかという恐ろしい不安」「本能的に、獲物を隠した手を上着ポケットに突っ込んだ」。

・クジャクヤママユを壊したことが何よりも苦しい。根拠は、「自分がつぶしてしまった、美しい、珍しいちょうを見ているほうが、僕の心を苦しめた」「すっかり元どおりにすることができたら、僕は、どんな持ち物でも、楽しみでも、喜んで投げ出したろう」。

○ それぞれ考えたことがどのように共通していたり相違したりしているのかなどを明らかにしながら、「僕」の気持ちについてまとめるよう指示する。

○ 「僕」の気持ちだけでなく、基にした描写や関連付けた知識なども含めて発表するよう指示する。

<p>まとめる 5分</p>	<p>7 本時の学習を振り返る</p> <p>8 次時の課題を知る。</p>	<p>○「僕」の気持ちは、「僕」の心情や行動などの描写を基に考えると読み取ることができた。</p> <p>○良心が目覚める前と、良心が目覚めた後との僕の気持ちを比べて書こう。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>良心が目覚める前は、クジャクヤママユを見たい、欲しい気持ちでいっぱいだったが、良心が目覚めた後は、盗みを犯した自分に嫌悪感を抱き、何よりもクジャクヤママユを壊したことに苦しんでいる。</p> </div> <p>○終末部の「僕」の気持ちを読み取ろう。</p>	<p>※評価規準及び評価方法 時間的な場面の展開，登場人物の心情や行動，情景描写などから，「僕」の心情を読み取っている。 (ノート)</p>
--------------------	----------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------

少年の日の思い出

ねらい

エーミールの部屋に入ったあと、
僕はどんな気持ちだっただろうか。

僕の気持ち	生徒意見
根拠	生徒意見
頁	
行	

僕の良心は目覚めた

まとめ

クジャクヤママユを見た後、欲しい気持ちで
いっばいだったが、良心が目覚めた後は、盗み
を犯した自分に嫌悪感を抱き、何よりもクジャ
クヤママユを壊したことに苦しんでいる。